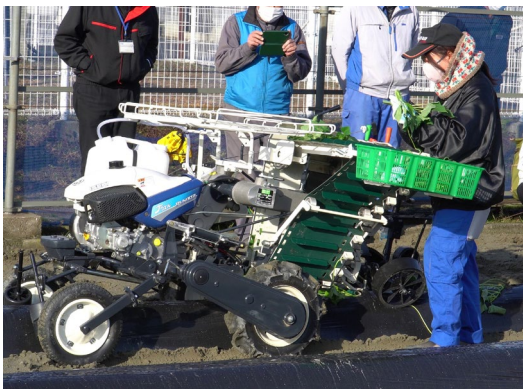


新しい移植機や育苗技術の開発により移植作業を省力化 かんしょ省力機械移植栽培体系の確立



イメージ

かんしょ移植機と移植に適した苗生産の開発を進めることで、**移植精度が高い作業体系を確立**し、マニュアルとしてまとめました。

手作業が中心の作業体系が機械化されることにより、省力化が進み、**人手不足の改善や経営規模の拡大**が期待されます。

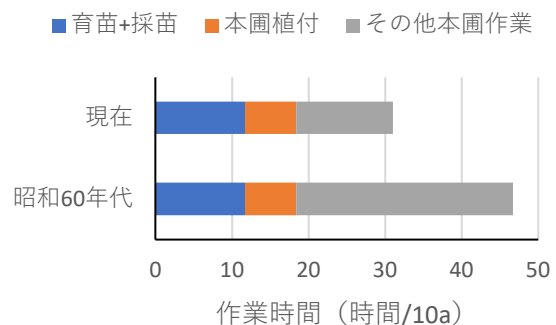
研究背景

かんしょ生産では、育苗や採苗、移植に係る作業について手作業が中心に行われており、生産現場においては省力化による生産性の向上が大きな課題となっています。

このため、本研究では、機械移植に適した挿し苗技術やかんしょ移植機の開発・改良に取り組みました。



手作業が中心の生産現場では、高齢化による人手不足が深刻化している



育苗から植付までの作業時間が変わっていない
→ 手作業中心の作業体系が原因

研究代表機関

農研機構九州沖縄
農業研究センター

プロジェクト名

青果用かんしょの省力機械移植体系の確立

研究期間

平成30年度～
令和4年度

共同研究機関：鹿児島県、徳島県、井関農機株式会社

主要な成果

1

船底植え対応高性能挿苗機の開発

- ➡ 苗や圃場への適応性や機械調整を容易化した**高性能挿苗機を商品化**。**移植精度や作業効率が向上**

井関農機株式会社

<https://products.iseki.co.jp/yasai/isyoku/yasa-02>



船底植え対応高性能挿苗機

2

種いもからの一斉採苗と高性能挿苗機による植付作業の省力化栽培体系の開発

- ➡ フラワーネット誘引による機械移植適性苗の育苗と、高性能挿苗機の導入による栽培体系で、**慣行の育苗～移植の作業時間から40%削減**

鹿児島県農業開発総合センター

<https://www.pref.kagoshima.jp/ag11/index.html>



一斉採苗方式による採苗作業

3

挿し苗による高設養液育苗システムと高性能挿苗機による作付作業の省力化栽培体系の開発

- ➡ 高設養液育苗による地床採苗時の無理な作業姿勢の改善と、高性能挿苗機の導入による栽培体系で、**慣行の育苗～移植の作業時間から25%削減**

徳島県立農林水産総合技術支援センター

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/tafftsc/>



高設養液育苗システム

